



大舞台で発表、自信がついたよ！まちのみんなと仲良くできたよ！

MSG フェスタ！

12.3 南魚沼市民会館。ご来場 1,300 人！皆様、本当にありがとうございました。

勇気の翼インクルージョン
代表 細川佳代子さん

1st. アルバム『Everlaughing』リリース
シンガー TSUNEI さん

新潟ガールズ集団リリマリ代表
モデル 今井美穂さん



塩沢紬ファッションショー・TSUNEI さんミニライブ～会場全員で合唱

本号の写真で紹介した方々以外にも多くの方からのお力添えをいただきました。

協力・協賛いただいたり、販売ブースを盛り上げてくださった70以上の企業・事業所・団体の皆様、日々ご指導くださり当日も演奏いただいたプロ音楽家の橘光一さん、販売協力の赤石小、塩沢中の皆さん。中学部の合奏を手伝ってくれた十日町吉田中の皆さん。今井美穂さんと一緒に来てくださったモデルの藍木沙羅さん、日下千鶴さん、本望あやのさん、佐藤茜さん、矢田美沙希さん、会場運営をボランティアでお手伝いくださった市民の皆さん。そして、当日、応援に駆けつけてくださったたくさんの皆さん。

皆様に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。





着物姿に拍手喝采

毎日新聞
12月9日

南魚沼市立総合支援学校(同市西泉田)の文化祭「MSG FESTA」が3日、同市六日町の市民会館大ホールで開かれた。今年は生徒らによる「着物ファッションショー」が初めて企画され、会場の注目を集めていた。ショーのモデルとなった生徒15人は、控室で着付けの専門家に着物を着せてもらったり、緊張した面持ちで本番を待った。高等部2年、久保田理子さん(17)は「着物を着る機

南魚沼・総合支援学校 文化祭でショー

会とはほとんどないので緊張している」と落ち着かない様子だった。ただ、ショーが始まると、スポットライトを浴びた生徒らは堂々とした立ち居振る舞いでステージを歩き、会場からは途切れることなく拍手が送られた。中学部3年、上村帆野佳さん(15)は「たくさんの方がいて最初は緊張したが、落ち着いてくると楽しかった。良い思い出になった」と笑顔で話した。



着物姿で次々にステージに登場する生徒ら＝南魚沼市六日町の市民会館で

新潟日報
12月9日

はつらつ 着物モデル

総合支援学校 文化祭でショー



ファッションショーのステージで、観客に向けて手を振る支援学校の生徒(右)と今井美穂さん＝南魚沼市六日町

南魚沼市立総合支援学校(同市西泉田)の文化祭「MSG FESTA」が、同市六日町の市民会館で開かれた。伝統織物「塩沢紬」の着物を使ったファッションショーなど、多くの生徒らに楽しんでもらおうと、

ことしから市民会館に移した。ファッションショーでは、着物に身を包んだ中学・高等部の生徒が、ステージの両脇から次々と登場。一人一人ダンスが得意「カラオケが大好き」といった紹介アナウンスを受けながら、スベシャルオリンピックス日本・新潟県協議会の細川佳代子さんと、地域活性化モデルの今井美穂さんのエスコートで歩いた。児童生徒による楽器演奏や、市出身の歌手T-SUN-EIさんのライブも行われた。訪れた石打の無職、阿部利夫さん(88)は「とてもはつらつとしていて、着物がよく似合っていた。時間を忘れさせる感動があった」と笑顔で話した。

魚沼よみうり 12月15日

市民も参加して文化祭

ライブやファッションショーで盛り上がったMSGフェスタ

まち全体をキャンパスに！みんなと文化祭をテーマに南魚沼市立総合支援学校(横尾浩校長)は3日、「MSGフェスタ」を南魚沼市市民会館で開催し、約1300人の来場者でにぎわった。同フェスタは、オータムフェスタとして開かれたが、多くの各企業や団体の協賛、後援、協力



塩沢紬のファッションショー＝12月3日、南魚沼市市民会館(ヒロスイ写真館撮影)



飲食、雑貨販売コーナーも大盛況

で今回はグレードアップして開かれたもの。大ホールでは、同校児童生徒や地域の学校の生徒、学生によるステージ発表、



支援学校の「MSGカフェ」コーナーも長蛇の列



寒さに負けずに頑張った魚野の家カレー販売の皆さん(＝市民会館前)

売や飲食ブースも出店した。同フェスタに特別協力した、雪国青年会議所の中島知一理事長は「この地域の伝統的な着物を来て歩く子供たちの姿はとても輝いていた。私も昨年同様、総合支援学校さんと関わらせてもらい、たくさんのお話を学びました。今回イベントに協力できて本当に良かったと話していた。



「MSGカフェ」スタッフと談笑する細川佳代子さん(中央)